



宮城県東部保健福祉事務所 (宮城県石巻保健所) 復興支援ニュース Vol.17



平成24年12月

村井知事による “みやぎの復興現場訪問” in 石巻地域

11月20日(火)、「みやぎの復興現場“訪問事業”」として、村井知事が石巻赤十字病院を訪問しました。知事は「震災時は、この病院が機能してくれたおかげで、救われた命が多かった。今後も地域のために力を合わせて頑張ってもらいたい。」と病院関係者を激励。同病院の金田巖院長からは、平成27年開院に向けた災害医療救急センターの建設予定や現在被災して仮校舎となっている石巻赤十字看護専門学校のリニューアルについて説明がありました。また、震災前に比べ、救急患者が70%増加している現状と医師や看護師等のマンパワー不足

について意見交換が行われました。意見交換会の後、知事から新しく宮城県災害医療コーディネーターとなった同病院の市川宏文医師へ委嘱状が交付されました。

同日、知事は石巻赤十字看護専門学校を訪問し、学生達から震災時の活動状況や今後の抱負などについて話を聞き、記念撮影をするなど交流がありました。



【知事と学生達との交流】



【病院関係者と意見交換会】



【市川宏文医師へ委嘱状交付】

カウンセリング講座開講しました



【出村和子理事長の講義】

被災地において対人援助の活動に関わっている方を対象とした「聴く力を高めるカウンセリング連続講座」が、仙台ののちの電話と当事務所共催で石巻合同庁舎を会場に開講されました。これは、カウンセリングを学び、体験し支援者の活動に活かせることを目的としています。

第1回目となった11月10日(土)は約40名が参加しました。開講式を行った後に、カウンセリングの基本を学び、少人数に分かれグループワークを行いました。第2回目の17日は、カウンセリングの進め方を学び、実際にロールプレイを行い、カウンセリングの難しさや受ける側の気持ち等を体験しています。

今後も、来年2月まで月2回ほど、計8回の講座が開催されます。



【カウンセリング講座の一コマ】

まちづくり推進連絡会開催

11月16日(金)に、「石巻地域復興住宅と福祉のまちづくり推進連絡会」を当事務所主催で、合同庁舎大会議室で開催しました。石巻管内の保健福祉担当部署・建設担当部署、県関係機関に加え、気仙沼市、南三陸町からも参加がありました。

石巻地域の復興住宅における高齢者等の生活支援、コミュニティの形成や維持など福祉部門や建設部門等と連携が必要な課題について、情報共有と課題解決を目的にしたものです。



【講演する相良二郎教授】

阪神淡路大震災後のまちづくりに携わった神戸芸術工科大学 相良二郎教授から、兵庫県の福祉のまちづくりと復興住宅についての講演、公営住宅における高齢者・障害者等への配慮のポイントについての助言を頂きながら、石巻地域と気仙沼地域の状況について情報交換を行いました。

今後も管内の状況に応じて実施していく予定です。

